

## 教育協力病院連絡協議会（報告）

日時：平成 28 年 7 月 15 日（金）17:00～17:20

場所：信州大学医学部附属病院

外来棟 4 階大会議室

対象：教育協力病院連絡協議会参加病院

議題：150 通りの臨床実習について

その他



森医学教育部門長より、9 月開始の臨床実習についての説明を行った。要旨は下記の通り。

- ▶ 昨年 9 月から開始した「5 年次生 150 通りの選択肢からなる臨床実習」へのご協力に感謝申し上げます。この実習を経験したことにより、施設や指導医について考える力が養われていると感じる。また、県内で医師となる学生が増えるきっかけになるのではないかと考えている。
- ▶ 当センター教員が実習先を訪問し、指導医先生と学生と面談したところ、提出レポートに関する意見要望が多かった。ご要望を取り入れて改善を図る。（下表参考）

ご要望・ご意見	H28 年 9 月以降の変更点
実習生が経験してきた臨床実習に関し知っておきたい。	実習開始時に「過去の臨床実習」についてまとめたレポートを学生が指導医の先生に提出し、お目通しいただく。
実習期間中に何を目標しているのか、どこまで理解できているのか等を把握したい。レポート作成にどこまで関わればいいのか不明瞭である。	前半 2 週を終える時点で「行動レポートを」学生が指導医に提出する。→レポートを通して後半 2 週間で行いたいのか、指導医の先生にご確認いただく。 実習 3 週を終える時点で症例の関するレポートを学生が指導医に提出する。→担当症例について指導医の助言指導をいただき、学生は大学提出のレポートを完成する。
実習 2 週目を終えた時点でのレポート提出では、（特に外科系の場合）実習内容に伴った記載が不可能ではないか。	学習レポート提出日を 1 週間遅らせ、実習 3 週を終えての提出とし、指導医の助言を取り入れ、症例について理解を深めたレポート作成ができるようにする。

- ▶ 5 年後期「150 通り実習」6 年前期「選択臨床実習」の計 9 クールの実習を「臨床クラークシップⅡ」の呼称(枠組)とする。
- ▶ 平成 29 年度は 150 通りコースに、教育協力病院のご意見ご要望をより反映させる予定である。
- ▶ 実習学生の実習をより充実させるため実習生の健康診断結果、X 線結果、抗体検査結果などの個人情報の提供に関する覚書を各病院と交わす予定である。ご了承いただきたい。

教育協力病院協議会終了後、引き続き、卒後臨床研修管理委員会が行われた。

以上